

平成21年度「室蘭市エコ・チャレンジ通勤」の集計結果

「室蘭市エコ・チャレンジ通勤」は、地球温暖化防止のため、通勤時のCO₂を削減する取組みを職員が自ら実施することを推奨するにあたり、要領で定めた実施日に参加した職員数等を集計しているもので、冬期間を除く4月～11月の各月最終金曜日を実施日としました。

■集計対象

全職場の中で通常、自家用車で通勤している職員（臨時・嘱託含む）[以下、マイカー職員という。]のうち、実施当日に出勤した職員を対象としています。

但し、病院の医局や看護局、消防署などの緊急対応を要する職場等は対象外としています。

■エコチャレンジ通勤実施による効果

○CO₂削減効果

年間8回の実施により4,920kgのCO₂を削減できました。

○杉の木換算

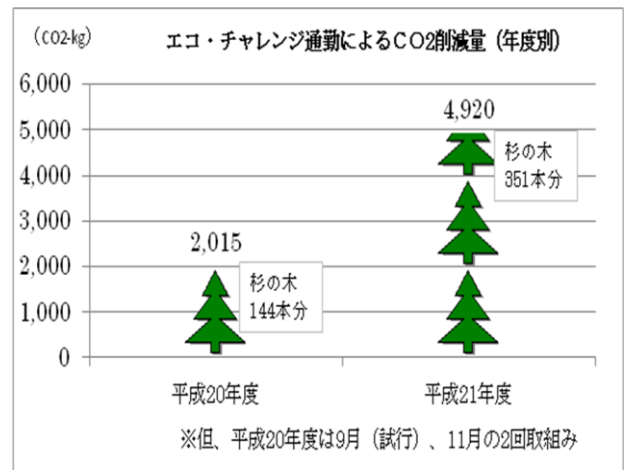
杉の木351本を植林※¹したのと同等の効果が得られました。

○ガソリン削減効果

ガソリン消費では2,139ℓの削減効果※²に相当します。

※¹ 杉の木は1年間に平均して約14kgのCO₂を吸収するとされています。

※² 燃費10km/ℓのガソリン車と仮定しています。



■参加職員・参加率・利用機関毎の参加人数

参加職員とは、マイカー職員が実施日に公共交通機関や徒歩、自転車等を利用して通勤した職員です。また、参加率とは、実施日に出勤したマイカー職員に占める参加職員の割合です。

21年度の延べ参加職員は1,342人で、参加率は23.4%となりました。また、参加職員における往復の利用機関毎の割合は下のとおりです。

